

12. 無償の恵みの高い代価

エペソ人への手紙 1 章 7 節

この方であって私たちは、その血による贖い、罪の赦しを受けています。これは神の豊かな恵みによることです。

多くの人は罪について真剣に考えません。社会も文化もその傾向が強く、クリスチャンもテレビなど多くのメディアを通して影響されています。神様は私たちが罪に近づく事を憎まれます。神様が私たちを救うために支払った代価の大きさが、罪の深刻さを教えています。

ご承知のように、あなたがたが父祖伝来のむなしい生き方から贖い出されたのは、銀や金のような朽ちる物には寄らず、傷もなく汚れもない小羊のようなキリストの、尊い血によったのです。(1ペテロ 1:18-19)

聖書では動物のいけにえもキリストご自身の犠牲も、血が流されます。罪は深刻な問題なので、血が流されなければ許されません。

それで、律法によれば、すべてのものは血によってきよめられる、と言ってよいでしょう。また、血を注ぎだすことがなければ、罪の赦しはないのです。(ヘブル 9:22)

旧約聖書に記されている動物のいけにえは、キリストの十字架の死の雛形です。バプテスマのヨハネもイエス様を見てこのように言いました。

「見よ、世の罪を取り除く神の小羊。」(ヨハネ 1:29)

旧約時代の動物のいけにえは必要でしたが、完全ではありません。しかしキリストの犠牲は完全で、ただ一度だけ捧げられました。私たちは、賛美のいけにえと私たちの体を生きた供え物として神様にささげましょう。

このみこころに従って、イエス・キリストのからだを、ただ一度だけささげられたことにより、私たちは聖なるものとされているのです。(ヘブル 10:10) ですから、私たちはキリストを通して、賛美のいけにえ、すなわち御名をたたえるくちびるの果実を、神に絶えずささげようではありませんか。(ヘブル 13:15) そういうわけですから、兄弟たち。私は、神のあわれみのゆえに、あなたがたにお願いします。あなたがたのからだを、神に受け入れられる、聖い、生きた供え物としてささげなさい。それこそ、あなたがたの霊的な礼拝です。(ローマ 12:1)

キリストの犠牲は、神様がどれほど罪を憎んでおられるのかということだけではなく、神様がどれほど罪人を愛しておられるのかという神様の愛の大きさを教えてください。私たちは自分自身を救うことは出来ないのです。

キリストもあなたがたを愛して、私たちのために、ご自身を神へのささげ物、また供え物とし、香ばしいかおりをおささげになりました。(エペソ 5:2)

神様、素晴らしい救いのご計画とイエス様の尊い犠牲、そして聖霊によりこれらのことを理解させ、信仰によってキリストに導いてくださり、ありがとうございます。私の心を罪から守ってください。イエスの名によって、アーメン。

